

2025 年 1 月 28 日

報道関係者各位

マニユライフ生命保険株式会社

マニユライフ生命、2 年連続で 「トップ・エンプロイヤー・ジャパン」に認定

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO:ブノワ・メスレ、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、トップ・エンプロイヤー・インスティテュート(Top Employers Institute、本社:オランダ・アムステルダム)より、2 年連続で「トップ・エンプロイヤー・ジャパン 2025 (Top Employer Japan 2025)」に認定されました。

「トップ・エンプロイヤー」は、オランダの第三者機関であるトップ・エンプロイヤー・インスティテュートが毎年実施する国際的な調査結果に基づき与えられる認定です。人材戦略、職場環境、採用、人材育成、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)、ウェルビーイングといった人事に関する 6 つの領域、20 項目を評価対象とし、最も高い基準を満たした優良企業に対して「トップ・エンプロイヤー」の認証を行います。



マニユライフ生命は、事業の成長を支える最も重要な原動力は社員であると考え、ウェルビーイングを重視した柔軟な環境で、社員一人ひとりに豊富な学びの機会とキャリア開発の支援を提供しています。また、持続可能でインクルーシブなビジネスを加速させるため、デジタル技術への投資を進めています。

当社では、社員のニーズをより良く理解するために、DEI(ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン)とウェルビーイングに関する調査を実施しています。その結果に基づき、女性の活躍推進のためのプログラムや、社員とその家族の健康を支援する「ライフサポート休暇」、社会貢献活動のための「ボランティア休暇」の導入をはじめ、さまざまな取り組みを行っています。

こうした取り組みを通じて、マニユライフ生命は協働しやすく、心理的安全性の高い職場環境の構築に努め、社員が柔軟で効率的に働ける制度を整えています。また、ハイパフォーマンスなチームを構築するための人材育成にも積極的に取り組んでいます。これらの継続的な変革と取り組みが評価され、昨年に比べて全ての項目でスコアが向上し、2025 年度に認定を受けた 16 社のうちの 1 社となることができました。

今回の受賞について、マニユライフ生命 常務執行役員 チーフ・ヒューマン・リソーシーズ・オフィサーのクローデット・バイヤース は、「2 年連続でこの認定を取得したことをとても誇りに思います。当社は、すべての社員が自分らしく働ける環境を整えることで、個人としても仕事の面でも成長できるよう支援しています。この成果は、職場の改善に日々取り組んでいる社員一人ひとりの努力の結果です。」と述べています。

マニユライフ生命は昨年、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)に取り組む企業を認定・表彰する日本最大級のアワードである D&I AWARD 2024 において、最高位の「ベストワークプレイス」にも認定されました。

マニユライフ生命の人事・採用情報については、公式ウェブサイト [こちら](#)をご覧ください。

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。お客さまがより簡単に最適な保障を選択し、より良い毎日を送るためのお手伝いをします。当社に関する情報は、公式ウェブサイト(<https://www.manulife.co.jp>)、および LinkedIn アカウント(<https://www.linkedin.com/company/manulife-japan/>)をご覧ください。

トップ・エンプロイヤー・インスティテュート(Top Employers Institute)について

トップ・エンプロイヤー・インスティテュートは、優れた人事制度を評価する国際機関で、雇用環境を豊かにするために人事制度の向上を支援しています。参加企業はトップ・エンプロイヤー・インスティテュート認定プログラムの審査、認証を経て、優れた雇用主として認定されます。2025 年、トップ・エンプロイヤー・インスティテュートは 125 の国・地域で 2,400 以上の組織を認定しました。認定された優良企業は、世界各地で 1300 万人以上の従業員の生活にプラスの影響をもたらしています。